



平成16年度 第1回PMSレベルプロジェクト&プログラムマネジメント講習会 受講申込案内(概要)

【開催期間】 平成16年5月14日(金)～平成16年7月31日(土)
全8日間(1クラス30～50名の計5クラスで開催予定)
開催スケジュールは添付の通りです。

【受講案内配布期間】 平成16年2月23日(月)～5月14日(金)

【受講申込書受付期間】 <東京会場> 平成16年3月1日(月)～4月16日(金)
<名古屋会場> 平成16年3月1日(月)～5月21日(金)
<大阪会場> 平成16年3月1日(月)～4月16日(金)

【受講料】 250,000円

- ・学生、PMCC 会員企業の社員及び PMCC 会員団体の職員ならびに個人会員の方は、受講料の10%割引が適用されます。
- ・PMCC 主催のPMS講習会を再受講される方は、50%割引となります。
- ・受講料のクレジット支払い及びボーナス一括支払いをご希望の方は、PMCC 迄、問い合わせ願います。

尚、本講習会は「厚生労働省教育訓練給付制度」の適用講座に指定されましたので、雇用保険加入期間等の条件を満足し、本講習を修了認定された方は申請によりハローワークから受講費用の一定額が給付されることになりました。

【講習会会場】 <東京会場>
クラス1 明治大学アカデミーコモン(東京都千代田区)
クラス2,3 国際ファッションセンタービル(東京都墨田区)
<名古屋会場> 中産連ビル(名古屋市東区)
<大阪会場> アーパネックス備後町ビル(大阪府中央区)

P2M プロジェクト&プログラムマネジメント講習会の開催に当って

プロジェクトマネジメント（PM）は、今やあらゆる産業、あらゆる分野に適用され、普及しています。現代の激しい変革の時代においては、PM は競争力の源泉であると認識されつつあり、世界の一大潮流となっています。又、欧米では、PM 資格は最も人気の高い資格の一つでもあります。

しかしながら、わが国における PM の普及のテンポは、欧米に比べて著しく立ち遅れており、とりわけ PM を具体的に実践し、遂行する人材の養成が急務の課題になっています。PM の実践に中心的役割を果たす優秀なプロジェクトマネジャーの育成は、最重要の課題であるといえましょう。

（財）エンジニアリング振興協会では経済産業省の委託事業として3ヵ年計画で新しい日本型 PM 知識体系の確立と PM 資格制度の創設に取り組んできました。その結果、新しい PM 標準ガイドブック「プロジェクト&プログラムマネジメント」（略称 P2M）が完成し、資格制度が出来上がりました。そして、この P2M の普及・啓蒙、資格制度の実施を担当する母体として「特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター（略称：PMCC）」が平成14年4月に設立され、PMCC による資格認定制度がスタートいたしました。

PMCC では P2M に基づくプロジェクトマネジャー育成のために必要と考えられる基礎知識や管理技術を幅広く体系的にとりまとめ、プロジェクトマネジメント・スペシャリスト（PMS）を対象としたカリキュラムを作成し、講習会を開催しております。

本講習会は、P2M の開発に携わった専門家を含む多数の PM の専門家を講師陣に迎え、実務経験も反映した講義内容は最近の業界ニーズや時代の要請を踏まえ、プロジェクトマネジャー育成に十分お役に立つ内容となっております。また本年8月22日（日）に予定しております。

平成16年度第1回の PMS 資格試験受験者を念頭において企画されたものです。皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

本講習会（PMS レベル）プログラムの特長

- ✎ P2M に基づくプロジェクトマネジメントの実践に必要な基礎的概念、知識、管理技術を幅広く体系的に習得することを目指した科目構成で PMS 資格試験にも対応
- ✎ 講師陣は多種多様なプロジェクトマネジメント・ビジネスに従事し、専門的かつ豊富な体験を有する実務者中心に編成
- ✎ ご参加いただきたい方々
 - * プロジェクトマネジャーおよびその候補者の方々
 - * 新規プロジェクトの企画・推進に携わるビジネスマネジャーの方々
 - * 業務改革・組織改革を推進するマネジャーレベルの方々
 - * PMS 資格試験の受験をする予定の方々
 - * プロジェクト&プログラムマネジメントに関心のある方々

講習会プログラムの概要

本講習会は P2M 標準ガイドブックに基づき開発されたテキストを使用し、1日7時間の8日間計56時間のカリキュラムで実施されます。本講習会のテキストには P2M 標準ガイドブックで触れていない内容も含まれています。

本講習会は PMS 資格試験に対応する講習内容となっていますので、PMS 資格試験の受験者にお勧めいたします。

講習会カリキュラムの概要

（一部プログラム見直等により科目および講師を変更する場合がありますので、予めご了承ください。）

月 日	科 目 ・ 内 容
第 1 日 目	午前 1. プロジェクトマネジメントエントリー (P2M ガイドブック：第 1 部) ・プロジェクトマネジメントと使命達成方職業人 ・P2M における構成の工夫と学び方 ・プロジェクトマネジメントの使い方 ・プロジェクトマネジメントの活用
	午後 2. プロジェクトマネジメント (P2M ガイドブック：第 2 部) ・プロジェクトマネジメントとは何か? ・プロジェクトマネジメントの共通観 その他 3. プログラムマネジメント (1) (P2M ガイドブック：第 3 部 -) ・プログラムとは ・プログラムの現代的意味 ・プログラム統合の考え方 その他
第 2 日 目	午前 4. プログラムマネジメント (2) (P2M ガイドブック：第 3 部 -) ・プログラム統合マネジメント
	午後 5. プロジェクト戦略マネジメント (P2M ガイドブック：第 1 章) ・戦略的プロジェクトの評価システム ・プロジェクト基盤システム ・アライアンス
第 3 日 目	午前 6. プロジェクトファイナンスマネジメント (P2M ガイドブック：第 2 章) ・プロジェクトファイナンスマネジメントの基本 ・基本構想の創出と選択 ・最適リスク分担、調整、契約 ・事業性・経済性評価 その他
	午後 7. プロジェクトシステムズマネジメント (P2M ガイドブック：第 3 章) ・システムズマネジメント ・システムズエンジニアリング ・システムズアプローチ
第 4 日 目	午前 8. プロジェクト組織マネジメント (P2M ガイドブック：第 4 章) ・プロジェクトチーム ・プロジェクトマネジャーの資質と育成 ・組織成熟度
	午後 9. リスクマネジメント (P2M ガイドブック：第 7 章) ・リスクマネジメントの基本 ・リスクへの対応策準備他 その他 ・リスクの特定 ・リスクの分析評価
第 5 日 目	午前 10. プロジェクト目標マネジメント (1) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・ライフサイクルマネジメント ・スコープマネジメント
	午後 11. プロジェクト目標マネジメント (2) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・コストマネジメント ・タイムマネジメント
第 6 日 目	午前 12. プロジェクト目標マネジメント (3) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・品質マネジメント ・アワードバリューマネジメント
	午後 13. プロジェクト目標マネジメント (4) (P2M ガイドブック：第 5 章 -) ・報告・変更管理 ・引き渡し管理
第 7 日 目	午前 14. プロジェクト資源マネジメント (P2M ガイドブック：第 6 章) ・資源計画の策定 ・資源計画の実施 その他 15. 情報マネジメント (P2M ガイドブック：第 8 章) ・情報体系とプロジェクトの構造 ・情報処理機能の類似と関係 ・プロジェクト情報システム ・プロジェクト情報システムの構築
	午後 16. バリューマネジメント (P2M ガイドブック：第 10 章) ・価値の認識と評価 ・価値の源泉 その他
	午前 17. 関係性マネジメント (P2M ガイドブック：第 9 章) ・関係性の維持 ・関係性の再構築
第 8 日 目	午後 18. コミュニケーションマネジメント (P2M ガイドブック：第 11 章) ・通常業務におけるコミュニケーション ・コミュニケーションのあり方 ・コミュニケーションを阻害する要因と対策 ・異文化コミュニケーションにおける留意事項 ・その他

講習会スケジュール

会 場		東 京 会 場			名古屋会場	大阪会場
クラス名		クラス1	クラス2	クラス3	クラス4	クラス5
場 所		明治大学 アカデミーコモン	国際ファッション センタービル	国際ファッション センタービル	中産連ビル	アパネックス 備後町ビル
コース名		土曜日	土曜日	金,土曜日	土曜日	金,土曜日
募集定員		50名	50名	50名	30名	30名
5月	14日(金)					
	15日(土)					
	22日(土)					
	28日(金)					
	29日(土)					
6月	4日(金)					
	5日(土)					
	11日(金)					
	12日(土)					
	19日(土)					
	25日(金)					
	26日(土)					
7月	3日(土)					
	10日(土)					
	16日(金)					
	17日(土)					
	23日(金)					
	24日(土)					
	31日(土)					

(上記表の から は各クラスの第1日目から第8日目を意味します)

受講申込書に希望するクラス名(第1希望、第2希望)を で囲んでください。

各クラスとも定員になり次第、締め切ります。

事前学習資料

1. P2M 標準ガイドブックを受講前にご購入になり、一読されることをお勧めします。
全国の書店で販売しております。(上下巻合わせて 2,800 円 + 消費税)
尚、(<http://www.pmcc.or.jp/> に P2M の購入方法が説明されています。
2. 参考書籍として次の本が出版されています。
「めざせ P2M プロジェクトマネジャー」日本能率協会マネジメント出版(2,200 円 + 消費税)
「P2M 入門」小原重信著 (株)エイチアンドアイ出版(1,400 円 + 消費税)

お問合せ先

本件へのお問い合わせは下記までお願いいたします。

特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター

〒105-0003 東京都港区西新橋 1 - 4 - 6

TEL : 03-3502-4405 FAX : 03-3539-1741

E-mail : admi@pmcc.or.jp

講習会会場（東京会場：クラス1）

場所：明治大学アカデミーコモン

〒101-8301 千代田区神田駿河台1 - 1 アカデミーコモン

TEL 03-3296-4423

【最寄り駅】

〔JR〕

JR 中央線・総武線〔御茶ノ水駅〕御茶ノ水口より徒歩3分

〔地下鉄〕

営団千代田線〔新御茶ノ水駅〕B1出口より徒歩6分

営団丸の内線〔御茶ノ水駅〕徒歩5分

都営三田線 / 都営新宿線 / 営団半蔵門線〔神保町駅〕A5出口より徒歩8分

都営新宿線〔小川町駅〕 / 千代田線〔新御茶ノ水駅〕B5出口より徒歩5分

Meiji University Campus Guide



講習会会場（東京会場：クラス2及びクラス3）

場所：国際ファッションセンタービル（KFC Bldg.）
 〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目6番1号
 TEL:03-5610-5800 FAX:03-5610-5810

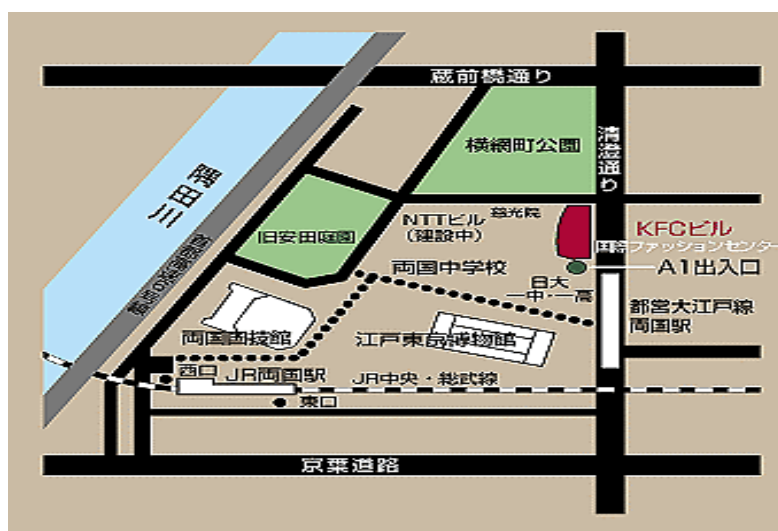
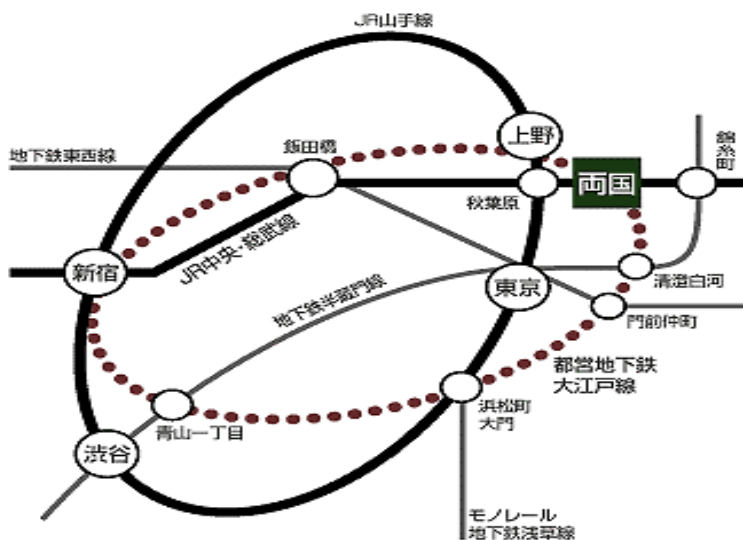
[地下鉄]

都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1 出入口に直結

[JR]

JR 中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約 6 分

JR 中央・総武線「両国駅」西口より徒歩約 7 分



講習会会場（名古屋会場）

場所：中産連ビル

〒461-8580 名古屋市東区白壁三丁目12-13

【最寄り駅】

名古屋駅より

市バス：

名古屋駅前松坂屋2階バスターミナル7番のりばから

基幹バス「自由ヶ丘」行き 「清水口」(約25分・200円)下車徒歩5分

名鉄バス：

名鉄バスセンター3階4番のりばから

基幹バス「栄・市役所」経由 「清水口」(約25分・200円)下車徒歩5分

タクシー：

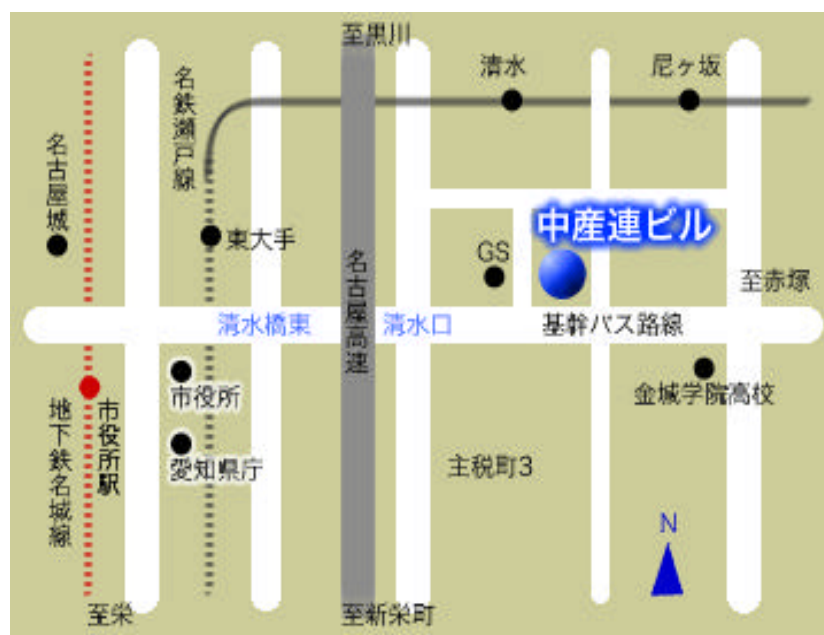
名古屋駅前 清水口「中産連ビル」(約15分・1,700円程度)

名古屋市営地下鉄名城線・市役所駅より

市バス・名鉄バス：

基幹バス「自由ヶ丘」「引山」「猪高車庫」行 「清水口」(約3分・200円)下車
徒歩5分

名鉄瀬戸線・清水駅より徒歩7分



講習会会場（大阪会場）

場所：アーバネックス備後町ビル 4階

〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町3-6-14

地下鉄御堂筋線 本町駅下車1番出口を出て、左（御堂筋とは反対方向）に進み、1つ目の角（ドコモショールームが目印）を左に曲がった2つ目のビルです。（徒歩3分）

